

彙報

真宗学会

◇『親鸞教学』第三〇号発刊

金子大栄先生を追憶して

——金子先生と『教行信証』——

追慕 金子大栄先生
座談会『光輪鈔』を拝読して
松原 祐善
寺田 正勝

大屋 憲一
鍵主 良敬
寺川 俊昭
広瀬 杲
細川 行信
信仰と自律(2)——入出二門の源泉——
安田 理深
廣田 泉
上田 閑照
曾我 量深
金子 大栄

◇真宗学会研修会

金子大栄先生略歴・著作目録
真言と解釈(1)

七月八・九日 於長岡京市光明寺

指導 幡谷 明教授

七月二七・二八・二九日 於茨城県八郷

町大覚寺同朋会館

指導 細川行信教授

大合大学哲学会

◇第四回「研究会」講演

七月八日(金)午後三時より

於 第一会議室

教育学の基本問題

講師 京都大学教授 蜂屋 慶

出席者 坂本教授、大屋教授、大竹助教

授、志水講師の各委員のほか会員・教

職員・学生合わせて五十余名。

教育学の本質的な問題を解明され、聴講
者一同示唆をえた。

社会学会

◇社会学科第二回ワーク・ショップ

七月十二～十五日

於 飛騨高山乗鞍青年の家

社会学と教育学、合同で研修合宿を行

なった。高橋教授、土戸助手、寺林特研
員ほか、三回生三十二名参加。

国史学会

◇国史学会六月例会

六月二十九日(水)午後二時半

一号館三階会議室

『近江における道と文化』

講師 大津市史編纂室主任 木村至宏氏

出席者 柏原教授、佐々木(孝)助教

豊島助手、木場特研員、参加学生(大

学院生六名)六四名。

日本仏教史学会

◇二回生史蹟踏査

六月三日(金)午後一時

参加 大桑専任講師、佐々木(令)助手、
学生八名。

参加 大桑専任講師、佐々木(令)助手、
学生八名。

◇大学院史蹟踏査

七月九日(土)午前十時

京都駅集合、彦根城、近江国風土記の丘

資料館、安土駅現地解散。

参加 北西教授、佐々木(令)助手、院

生四名。

国文学会

◇公開講演会

とき 七月六日(水)午後一時より

ところ 一号館二〇一番教室

講演 有明・白秋のひとつの接点

本学教授 仲野良一氏

極東文学史の構想

大阪大学教授 黒川洋一氏

国文学・中国文学関係の教員・学生お

よび卒業生など多数の参加者があり、盛
会であった。

短期仏教科

◇一・二回生合同一夜研修会

七月二・三日

粟生 光明寺信徒会館

テーマ 生きがい

参加者 白井主任・幡谷・三桐・大門・

小川・古田各教員、片野助手、学生四

〇名。